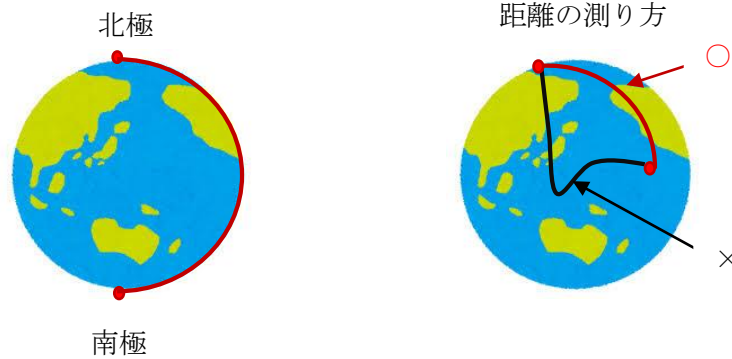
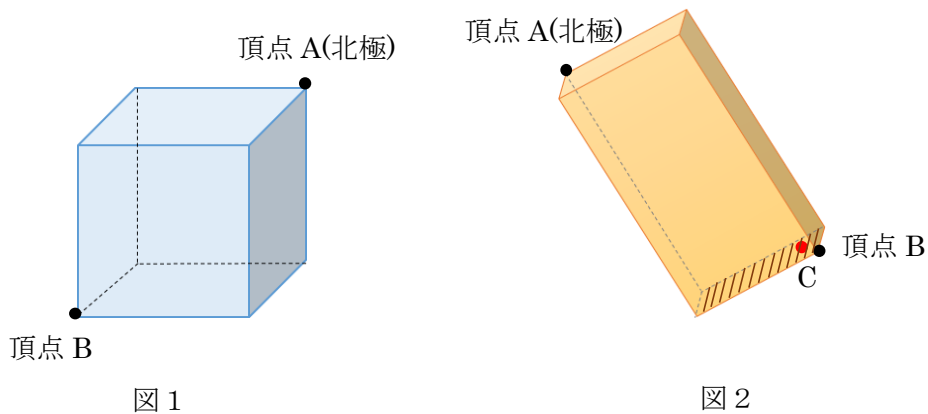


直方体惑星の南極を探そう！！

私たちの住んでいる地球は、おおよそ球の形をしています。球の北極から見たとき、南極は最も遠い地点になることは直感的にわかります。このとき、距離は「球の表面に沿って測ったときの最短距離」で測っています。



今、私たちが直方体の形をした惑星に住んでいるとしましょう。直方体の頂点の1つを北極と定めるとき、「北極から最も遠い地点」である南極はどこにあるでしょう。ただし、距離は「直方体の表面に沿って測ったときの最短距離」で測るものとします。



立方体では、頂点 A(北極)から最も遠い地点(南極)は頂点 B になります (図1 参照)。直方体では、南極は頂点 B ではなく、底面(斜線部分)上の点 C のあたりになります (図2 参照)。これらのことは、展開図を用いて計算することができます。直方体の南極が頂点 B でないことが意外だと感じた方は、図3のようにティッシュ箱の角に紐を付けて、紐の長さを頂点 A から頂点 B までの距離に調整して、その紐でたどり着けない地点があることを確かめてみてください。

